

広報の チカラを 信じてる。



広報で住民を幸せにしようと本気でもがくあなたへ

埼玉広報会議 2024

県内の広報担当者が集い、互いのノウハウや悩みを共有し合った「埼玉広報会議」が帰ってきます。もっと良い広報がしたい、他の担当者となつなりたいという方はぜひおいでください。

共催：合同会社 LOCUS BRIDGE 北本市

日時 **2024 3/30 (土)**
13:00-16:00 (開場12:00)

場所 **北本市庁舎ホール**

■広報しまだ (内閣総理大臣賞 2回) Special Guest



静岡県島田市 **鈴木 克典氏**

民間会社勤務を経て、2004年に静岡県島田市に入社。2006年から連続18年間、広報発行業務を担当。2016年と2020年に全国広報コンクールで内閣総理大臣賞を受賞。これまで特選3回を含めて入選10回、読売新聞社賞2回受賞。「子どもの貧困」「終末期医療」「難病」「里親制度」「きょうだい児」など、取材対象者との深い信頼関係がなければできない特集を手がけている。令和5年度は「不妊」がテーマの特集で静岡県特選。広報紙だけでなく、職員採用試験などのビジュアルデザインも担当し、手がけたポスターは第10回マニフェスト大賞コミュニケーション・ネット選挙戦略賞優秀賞を受賞。また、近隣自治体広報担当者をつくる広報研究会をけん引し、会員からも数多くの入選者を輩出している。出身は上尾市。



第1部 開会・事例発表 13:00~14:30

■北本市のシティプロモーション事業



合同会社 LOCUS BRIDGE **林 博司 荒井 菜彩季**

全国広報コンクール内閣総理大臣賞を受賞した北本市のシティプロモーション「&green」。取り組みの企画意図と実施の流れをご紹介します！



■広報コンクール埼玉県審査広報紙部門 入選作品



北本市 **秋葉 恵実**

広報きたもと
令和5年10月号
特選



草加市 **安高 昌輝**

西田 翼

広報そうか
令和5年
8月20日号
一席



狭山市 **岩瀬 真嗣**

広報さやま
令和5年11月号
2席



各作品の詳細はこちら▶



第2部 広報座談会 14:40~16:00

■テーマ「自治体広報は何を大切にすべきか」

合同会社 LOCUS BRIDGE の CEO・黒瀬、林、荒井がコーディネーターとなり、登壇者全員による座談会を開催します。



合同会社 LOCUS BRIDGE

黒瀬 啓介

問合せ info@locusbridge.com

申込み方法は裏面

登壇者紹介

コーディネーター



合同会社 LOCUS BRIDGE
CEO 最高経営責任者共同代表

黒瀬 啓介

長崎県平戸市役所職員として19年勤務。2008年全国広報コンクールの広報紙の部(市部)で入選。ふるさと納税担当時に寄附金額日本一を達成。その後、ふるさとチョイスを運営する(株)トラストバンクへ出向し、自治体や事業者の支援を行う。2019年に独立。2022年(株)UIの代表取締役役に就任。鹿児島県徳之島町で高級ヴィラ「YUUNA-結那-」を運営。



合同会社 LOCUS BRIDGE
COO 最高執行責任者共同代表

林 博司

北本市職員として広報5年、シティプロモーション・ふるさと納税を3年担当。「財政状況伝えるマン」で全国広報コンクール広報紙・企画部門入選。シティプロモーション「&green」で北本市を17年ぶりの転入超過にし、全国広報コンクール内閣総理大臣賞受賞。3年連続ふるさと納税埼玉県寄付額1位。市町村アカデミー「広報の効果的実践」講師を担当。



合同会社 LOCUS BRIDGE
CMO 最高マーケティング責任者

荒井 菜彩季

埼玉県本庄市に7年半勤務した後、北本市に転職。北本市では、ふるさと納税・シティプロモーションを3年間担当。市民・民間企業など北本に関わる方々との対話を大切に関係性を構築し、伴走支援を行う。プロモーションでは、主にマーケット事業を担当し、全国広報コンクール内閣総理大臣賞受賞。現在は、母校・埼玉県立大学非常勤講師、埼玉県商業関係専門家としても活動。

パネリスト



北本市
市長公室

秋葉 恵実

平成30年から広報担当。デザイン・編集経験ゼロからスタートし、令和3年度に広報紙の内製化を開始。編集委託予算600万円の削減に成功。令和4年埼玉県広報コンクールで特選(一枚写真)、一席(広報紙)に選ばれ、今年で3回目の県特選。さまざまな現場へ足を運び市民と関係性を構築しながら作成した「第3の居場所」特集が全国広報コンクール内閣総理大臣賞受賞。



西田 翼



安高 昌輝

行政情報が伝わっていないことに危機感を覚え、広報課1年目の安高と広報課2年目の西田の2人が中心となって、広報紙フルリニューアルを決意。想いを形にした「特集リノベーションまちづくり」が埼玉県広報コンクール広報紙部門第1席。情熱や実績が認められ、デザイン・カラー・発行回数・紙質を変更する広報紙フルリニューアルを達成。



狭山市
広報課

岩瀬 真嗣

民間企業の営業職を経て、狭山市役所へ入庁。固定資産税の課税や商店街支援等の業務を歴任。商業観光課時代には、シンサヤママーケットの立ち上げに携わり、中小企業庁の「はばたく商店街30選」を受賞。令和4年度に広報課へ異動し、現在広報紙作成やシティプロモーションのブランドメッセージ策定等の業務に奮闘中。

懇親会も開催します！
併せてお申し込み
ください。

申込み(締切:3月24日)

参加を希望する方は右記QRコードからお申し込みください。



Secret Guest

元三芳町広報担当、
埼玉広報会議創設者の
あの人に
会えるかも…!?

埼玉広報会議とは?

広報のチカラで日本を元気にしたい——。2016年に埼玉県三芳町で開催され、100名以上の自治体職員を集めたイベント。多くの繋がりが生まれ、埼玉・全国の広報力がより一層の高まりをみせた。

